

# 広報あんな

平成10年3月発行(No.206) 恩納村 総務課 TEL(098)966-8006



## 187点の力作を展示 第6回恩納村文化展

青と緑の豊かな活力ある村

村のひと(1月末日)

男	4,777人	(+15)
女	4,556人	(+10)
計	9,333人	(+25)
世帯数	3,059世帯	(+23)

- ◆国民健康保険、福祉係などの窓口が変わります
- ◆第4回恩納村学力向上対策事業等の成果発表会
- ◆むらの話題 Jリーガー三浦泰年選手がサッカー教室開催  
恩納保育所 元気に豆まき
- ◆恩納中男子ソフトボール部 県大会優勝報告

## 田植えに挑戦!

子ども会勤労体験学習

自然に親しみながら、勤労体験学習をとおしてお互いに協力することにより、友情の輪を広げ、今後の子ども会活動に役立てる。

- 主催 恩納村子ども会育成連絡協議会
- 日時 平成10年3月8日(日)  
午後1時30分集合 午後2時開始
- 場所 安富祖地区公民館前(受付場所)
- 参加対象 村内小学生・中学生・高校生リーダー及び育成者
- 準備するもの 着替え、タオル

- 申し込み方法 当日受付  
TEL 966-8506(恩納村教育委員会内) 対子連事務局
- 参加の留意点 参加者の送迎については、保護者又は育成者で行う
- 田植え後の予定  
7月4日(土) リーダー研修(稲刈り)  
8月18日(火)~21日(金) サバイバルキャンプで使用



臨時福祉給付金  
臨時介護福祉金  
臨時特別給付金  
の支給を受けるための手続き

1  
臨時福祉特別給付金の支給を受けようとする方は、臨時福祉特別給付金支給申請書に必要事項を記入の上、恩納村役場住民課に3月25日までに提出していただきます。

2  
臨時福祉特別給付金の円滑な支給事務手続きを進めるため、申請書を提出する際に、臨時福祉特別給付金の請求と受領を村長に委任していただくこととしておりますが、申請書提出後、受給資格が認定されると村長から直接支給されることとなります。

3  
以下の臨時福祉特別給付金については、市区町村民税の課税状況を確認する必要がありますので、申請される方は、税務関係当局への照会についての同意書欄の記入若しくは納税証明書の添付をお願いすることとしておりますのでご協力下さい。

- ①臨時福祉給付金を申請される方で次の年金に該当する方
  - 障害基礎年金等の受給者で次のコード番号に該当される方  
年金証書の年金コードの先頭3桁が「535」又は「062」
  - 遺族基礎年金等の受給者で次の年金コード番号に該当される方  
年金証書の年金コードの先頭3桁が「645」、「072」「082」又は「102」
- ②臨時介護福祉金を申請される方
- ③臨時特別給付金を申請される方

## 臨時福祉特別給付金が支給されます

1  
臨時福祉給付金  
(福祉給付金)  
支給対象者1人につき  
1万円

2  
臨時介護給付金  
(介護福祉金)  
支給対象者1人につき  
3万円

3  
臨時特別給付金  
(特別給付金)  
支給対象者1人につき  
1万円

平成10年分所得税等の特別減税に関する事項  
老齢福祉年金の受給者等及び高齢の低所得者の生活の安定と福祉の向上並びに低所得の住宅ねたきり老人等に対する住宅介護の支援に資するため、臨時福祉特別給付金が支給されました。

具体的な支給対象者や支給の方法などは次のとおりですが、支給を受けようとされる方は、3月25日までに申請書の提出が必要となりますので注意下さい。

詳しくは恩納村役場住民課福祉係  
TEL 966-8001 内線128

# 百八十七点の力作を展示

## 第六回恩納村文化展



村内の文化作品を一堂に集めた「第六回恩納村文化展」（主催 恩納村文化協会 同教育委員会）が一月三十日から二月一日までの三日間、村コミュニティセンターで開催されました。

第六回目を迎える文化展には、村内在住の出品者七十八人の作品百八十七点が展示されました。同文化展は、創作活動に励んでいる村民の作品を展示し、広く村民に鑑賞する機会をつくり、創作意欲を高め、村の文化振興を図ることを目的に開催しているものです。絵画、彫刻、陶芸、書道、写真、盆栽、華道、手芸の八部門から出展された作品は、重さ百五十キロの大きな布袋様（七福神の一人）の彫刻や公民館講座などで作り上げた押し花、革細工バッグなど細かなものまでさまざま。

このほか会場では、特別展示として第二十三回恩納村書き初めコンクール作品展示と山城正子さんの絵画特別展が同時に開催されました。書き初め作品展示は、村内の児童生徒を対象にした書き初めコンクールでの金賞・銀賞受賞者四十二人の作品が展示されました。また、ことし七十二歳のトウシビーを迎える山城正子さん（前兼久区）の絵画特別展示は、山城正子さんが五十年間にわたって描いた木炭デッサンやクレヨン画など十六作品が展示されました。会場に詰め掛けた参加者は、村内で活動する方々の力作を堪能していました。



## 国民健康保険・福祉係などの窓口が変わります。

### 保健福祉課（旧保健衛生課）

- 老人保健及び医療母子保健
- 村民の健康管理
- 消費者保護その他村民生活保護  
(住民課より)
- 村民の福祉(住民課より)
- 環境衛生及び公害防止
- 診療所

### 経済観光課

- 農業、林業、水産業
- 農地関係の調整
- 土地改良
- 農林土木(建設課より)
- 商業、鉱工業
- 観光及び労働

### 建設課

- 道路、河川及び砂防
- 公共土木
- 住宅及び建築
- 生活環境の整備事業
- 用地の取得(企画課より)

### 出納室

- 予算執行による収入・支出及び物品の管理
- 決算出納関係諸帳票整理保管

今回の機構見直しは、村長部局を対象にした改革となっています。部局外の課(水道課、農業委員会、議会事務局、学校教育課、社会教育課)につきましては従来どおりの体制で業務を行います。

### 村の日誌

- 1月25日(日)  
少年サッカー教室  
村立赤間運動場
- 1月30日(金)  
第6回恩納村文化展～2月1日  
村コミュニティセンター
- 1月31日(日)  
平成9年度巡回スポーツ指導  
仲泊小中学校体育館
- 2月4日(水)  
第4回恩納村学力向上対策事業等の成果発表会  
仲泊小中学校体育館
- 2月5日(木)  
平成10年度第1回恩納村議会  
(臨時会) 恩納村議会
- 2月8日(日)  
恩納村子どもフェスティバル  
村コミュニティセンター
- 2月15日(日)  
恩納村ジュニアリーダー  
スポーツ交流会  
村コミュニティセンター



▲仲泊中学生による合唱が行われました

#### 平成9年度恩納村教育功労賞

##### 受賞者名簿

氏名	住所・所属
島田末子(前仲泊校長)	沖縄市諸見里1-2-12
株式会社大京	安富組1577
日進建設株式会社	沖縄市知花766-1
上里芳正(52才)	宜野湾市普天間1-32-14
山城秀子(59才)	恩納2486
上原米子(74才)	山田2859-3
平安一嘉(59才)	恩納小学校教諭
伊波カツ子(59才)	仲泊小学校教諭
山田政和(35才)	恩納中学校教諭
吉山佳子(42才)	真栄田1926
古波藏清吉(90才)	仲泊244
喜納忠三(80才)	仲泊603
松崎賀正(73才)	安富組1402-1
当山慶信(78才)	安富組54
松崎賀徳(77才)	安富組1242
大城静子(84才)	仲泊606-2
松田豊太喜(66才)	仲泊22
古波藏一雄(67才)	仲泊744
名城幸代(51才)	山田2854
糸数正男(50才)	山田2384-2

### 善意ありがとう

#### ◎社会福祉協議会へ

伊芸哲夫様  
恩納2544番地  
香典返し 10万円

## 4月1日より新体制でスタートします

行政改革に伴い、役場内の機構(課や係の配置)見直しを行います



二月五日に行われた平成十年第一回恩納村議会(臨時会)で、議案第二号恩納村課設置条例一部改正案が承認され四月一日より施行されます。今回の条例改正は、行政改革に伴い役場内の機構見直しを行うもので、村民のみなさんに役場内の業務を解りやすくし、住民サービスの向上を図り、行政の効率的な運営を目指すものです。国民健康保険や福祉係などの窓口の変更でご迷惑をおかけしますが、間違えないようご注意ください。

機構改革による各課の主な業務は次のとおりです。

### 総務課

- 職員の人事及び給与
- 議会及び行政一般
- 村の予算及び財務
- 選舉、広報、広聴、交通安全対策、防犯、防災(企画課より)
- 文書並びに例規
- 公有地財産の運用

### 企画課

- 村政の総合的企画及び調整
- 土地利用及び開発、環境保全、基地涉外(総務課より)
- 広域市町村圏行政
- 統計
- 自然公園

### 税務課

- 村税及び県勢の賦課徵收
- 固定資産の評価
- 納税の奨励
- 土地、家屋、地積図などの管理
- 税務証明

### 住民課

- 戸籍、住民基本台帳、外国人登録
- 国民年金
- 国民健康保険(保健衛生課より)

# むらの話題

このコーナーでは、皆さんからのお便りをお待ちしています。

身近な話題や出来事、珍しい写真など、お気軽に寄せください。

966-8006 (内線200)



▲「鬼はーそと」と元気よく厄払い



▲下地トダさん(恩納区)によい旧正月を迎えて下さいと手渡す商工会婦人部の大城洋子さんと大城節子さん



▲憧れのJリーガーから指導してもらえるとあって真剣な表情です

「歌碑めぐり」は、「活力ある婦人として、豊かな教養を身につける」ことを目的とした「恩納村いきいき中央婦人学級」移動学級の一環として行われたもので、この日は、村婦人会役員

代表するよう、県内北部には多くの歌碑が点在しています。村教育委員会では、村内の婦人会員を対象に1月26日、県内北部の歌碑を訪ねる催しを行いました。

「歌碑めぐり」は、「活力ある婦人として、豊かな教養を身につける」ことを目的とした「恩納村いきいき中央婦人学級」移動学級の一環として行われたもので、この日は、村婦人会役員

や各字婦人会員、社会教育課職員など三十人が参加しました。村内の「谷茶前節の碑」や「山原ナーラクニの碑」をはじめ、遠くは大宜味村塩屋にある「塩屋の琉歌碑」など十五箇所の碑を訪ねました。村文化審議委員の大城勝保さんより歌碑に刻まれた意味や背景などの説明を受けた婦人学級の皆さん、歌碑に對しての認識を新たにしていました。

## 波ぬ声も止まれ!

### いきいき中央婦人学級 歌碑めぐり

## 基礎プレーを中心指導 Jリーガー三浦泰年選手がサッカー教室開催

村内で自主トレを行つているプロサッカーの三浦泰年選手(ヴエルディ川崎)が、1月18日、村立赤間運動場で村内外のサッカー少年五十人に実技指導を行いました。憧れのJリーガーから指導してもうえるとあってサッカーボー少年らは、冬の寒さも吹き飛ばし元気よくプレーしました。

教室は、遊びを取り入れた準備運動で楽しく体をほぐした後、リフティングやドリブル練習に入り、リフティング

練習を行つた。

練習を行う少年に三浦泰年選手は、「サッカーは手を使えない競技なので、みんなリフティングでも手を使わず練習するように」と少年ら一人ひとりに声をかけ、基本的なプレーを中心に熱心に指導しました。

会場には、少年らの父母やコーチが詰め掛け、将来Jリーグ選手を目指す少年らに熱い声援を送っていました。

今回で六回目のボランティア活動を実施した同婦人部の當山美津部長は、「村内の一人で暮らしているお年寄りの方に少しでも喜んでもらい、婦人の立場から社会に貢献出来るようにこれからも続けていきます」と抱負を語っていました。

## 「鬼はーそと。福はーうち。」 恩納保育所園児、元気に豆まき

旧暦の正月、1月27日に村内の人一人暮らしのお年寄りによい年を迎えてもらおうと村商工会婦人部のみなさんが三十六世帯のお宅を訪れ手作りのおせち料理弁当を届けました。

前日から仕込まれ、丹精込めて作られた料理は、赤飯、モズク天ぷら、ラフティー、魚の空揚げ、ごぼう煮など村内の特産物を利用した十三品からなるおせち料理弁当です。同婦人部からおせち料理弁当を手渡された下地トダさん

登場。「悪い子は、食べちゃうぞー」と大きな声を張り上げる赤鬼、青鬼に、元気よく玉を投げつける子もいましたが、ほとんどの子が「鬼には人間が入っている」と半信半疑ながらも逃げまどります。担任保母が「良い子に鬼は何もないよ、大丈夫」と話すと徐々に子どもたちは鬼に近づき、鬼が帰る間際にはみんなで記念撮影も行いました。

「鬼はーそと。福はーうち。」と節分の日の2月3日、村立恩納保育所で厄をはらい、今年を元気に過ごしていくよう願う豆まきが行われ、園内に元気な声が響きました。同婦人部からおせち料理弁当を手渡された下地トダさん

豆まきは、大鬼にふんした保母さん二人が恩納岳ふもとからこの日のために画用紙を使って鬼退治用の玉をみんなで製作しました。この日のために画用紙を使って小鬼の面と新聞紙を使って鬼退治用の玉をみんなで製作しました。仲良くなった赤鬼さん青鬼さんと記念撮影

## 旧暦の正月に温かい心を届ける 村商工会婦人部 給食サービス



▲手際よく料理を詰める商工会婦人部のみなさん



▲仲良くなった赤鬼さん青鬼さんと記念撮影



▲冬の寒さも吹き飛ばし元気よくプレーしました



▲婦人のみなさんは歌碑に対しての認識を新たにしていました

# 第14回恩納村子どもフェスティバル

子どもも会育成連絡協議会主催による第14回恩納村子どもフェスティバルが2月8日、村コミュニティセンターで開催され、村内の子どもも会から育成者や子どもら350人が参加しました。

このフェスティバルは、平成9年度の活動をとおして得た体験等の発表する機会をつくり、今後の会の発展と、各子ども会間の連携と親睦を深めることを目的に開催されているものです。

県外研修やサバイバルキャンプでの体験の実施発表のほか、ゴミ問題を題材とした塩屋子ども会による劇「しばさしの願い」などが発表されました。また会場では、各子ども会の活動スナップの展示やもちつき、ドッジボール大会も行われました。18チームが参加して行われたドッジボール大会では、南恩納子ども会チームが太田子ども会チームを破り優勝を勝ち取りました。今回のフェスティバルの進行や司会等、すべてジュニアリーダーを中心に子どもらで自主的に運営されており、子ども会活動の充実ぶりがうかがえました。



地域とともに  
歩んで10年

恩納村商工会婦人部の設立十周年を記念する式典が、二月十日、村コミュニティセンターで商工会婦人部会員や関係者が出席し行われました。式典は、出席者全員による「商工会婦人部の歌」斉唱後、當山美津婦人部長が「これからも全会員が快く参加ができる婦人部を目標に頑張っていきます」と式辞を述べ、仲嶺真二商工会長は、「村商工会婦人部の活動は、地域社会の発展にも貢献しています。これからも婦人部での益々との充実を期待します」とあいさつを待ちました。また、大城英喜活動役の祝辞に続いて、同婦人部活動に功労の具志堅美代子（太田区）さんと比嘉静子さん（山田区）が感謝状と記念品が手渡されました。また、婦人部の行事や出来事の情報媒体として設立された「おんなだけ」（の集大成版、三十周年記念誌）も発行されました。

Cクラス	Bクラス
三位 二位 優勝	三位 二位 優勝
崎喜島	伊山山
浜納袋	波内内
秀律幸	善盛裕
俊雄造 さん	政秀さん さん
	行さん
	吉宏光 さん
	さん

恩納村囲碁愛好会（仲嶺真光会長）主催の新春囲碁大会が、二月一日、万座ビーチホテルで開催されました。碁盤が並べられた会場には、村内の囲碁愛好家二十五人が参加、熱戦を繰り広げました。村内に囲碁愛好家を増やして囲碁をとおして村民の交流を図ることを目的に毎年二回開催しています。

参加者の実力に応じて三段以下のA、二段のB、二段以下のCと三部門に別れて行なわれました。大会には県内トップ棋士の仲西安哲六段と新里正秀六段も激励に駆けつけ、指導碁を行いました。

各クラスの上位入賞者は次

のとおりです。

恩讐村新春  
田碁大會

**目指すは全国制覇**

# 恩納中男子ソフト部県大会優勝を報告

恩納中男子ソフトボール部（津霸済監督、部員31人）が2月3日、村役場を訪れ、県中学校新人大会の優勝と九州大会出場の報告をしました。

1月31日に行われた決勝は、与勝中学校との対戦になり、恩納中は山城一平主将を中心に投打にまとまり、7対2の大差で初優勝を成し遂げました。報告のあいさつで宮城清校長は「これで3本目の優勝旗を獲得しました。今年は恩納中学校も頑張りますので行政、村民の皆様の応援お願いします」と協力を求めました。山城一平主将は「九州制覇を果たし、是非、優勝旗を持ち帰ります」と力強くあいさつしました。また、応対した大城英喜助役は「昨年、安富祖中学が全国を制覇するなど活躍しました。九州・全国での活躍を期待しています」と激励しました。九州大会は、3月28、29の両日、宮崎県で開催されます。村民皆様のご支援をお願いします。



心身ともに健全に 平成9年度巡回スポーツ指導事業

県教育委員会主催による平成9年度巡回スポーツ指導事業が村内の子供会指導者、婦人会員などを対象に1月21日、例泊小中校で開催されました。

指導者、婦人会員などを対象に1月31日、仲浜小中校で開催されました。  
同事業は健康・体力つくり指導等をとおして地域のスポーツ振興を図ることを目的として実施されているものです。実技指導に先立ち、振興委員会保健体育課の吉川英治氏による「健康・体力つくりの必要性について」と題した講

が行われました。講義の中で吉川氏は、「私たちを取りまく社会は、ものの豊かさ、便利さからくる体力の低下や核家族など人間関係希薄化からくる精神的ストレスの増大など私たちを取りまく社会環境は悪化の一途をたどっています」と話し、「家族や地域社会で健全に楽しく過ごして行くためには、運動は不可欠です」と生涯スポーツのすすめを説きました。実技指導では、テニスの小型版「パドルテニス」やビニール製のボールを使った「ミニバレーボール」、選手の代わりにトスマシンからトスされたボールを打つ「トスボール」のニュースポーツが紹介されました。気軽に見えるスポーツとあって参加した大人から子どもまで、楽しそういっぱいの表情で汗を流していました。



**大城勝保さん（仲治区）**  
長い間、ご苦労さまでした

新しい保護司に勧進寺まか（元和四）

那覇保護観察事務所長より平成10年2月1日、知花洋子さん（富着区）へ保護司の委嘱が登会されました。

保護司の職務は、犯罪者や非行青少年の更正の援助（保護観察）と犯罪非行の予防のための啓発活動等に当たり、地域社会の福祉の増進に寄与する事を使命としています。

これまで30年間、活躍してきました大城勝保さん（仲泊区）の辞職により知花洋子さんへ委嘱されたもので、富着区の区長も務める知花洋子さんは「保護司としての立場から人間の心に、そして人生にふれることが許される様に努めてまいります」と抱負を述べていました。



